

Sea級
グルメスタジアム



2020

エリアイベント
実施報告書

天草の海の魅力
～魚たち守るために私たちにできること～

2020年9月17日（木）in 天草拓心高校マリン校舎



1) エリアイベント開催概要

イベントタイトル	海と日本プロジェクト Sea級グルメスタジアム in 熊本
イベントの ねらい・目的	次世代へ海を引き継ぐために、海を介して人と人とながらつながる日本財団「海と日本プロジェクト」の一環として開催。高校生による小学生を対象とした授業を通して、地元の海の現状と課題を伝えます。
日程	2020年9月17日（木）
開催場所	熊本県立天草拓心高等学校マリン校舎（熊本県天草郡苓北町富岡）
参加人数	天草拓心高校 3 年生食品系（7 名） 富岡小学校 5 年生（9 名）
主催	海洋キッズスクール実行委員会
協力	天草拓心高等学校、富岡小学校、熊本放送

2) カリキュラム内容

テーマ	天草の海の魅力～魚たち守るために私たちにできること～
開催日時	2020年9月17日（木）
開催場所	熊本県立天草拓心高等学校マリン校舎（熊本県天草郡苓北町富岡）
参加者	天草拓心高校3年生食品系（7名）、富岡小学校5年生（9名）
講座次第	（1）「海と日本プロジェクト Sea級グルメスタジアムin熊本」全体説明 ・日本財団「海と日本PROJECTについて」 ・企画実施概要 （2）座学～天草の海の魚たちと水産業の関係について～ （3）体験～天草の魚についてもっと知ろう～ （4）商品開発～商品パッケージのデザインを考えよう～
講座内容	天草は、美しい海と豊かな水産資源をはじめとした地域資源を有する自然と文化に育まれた島である。今回は、天草の海を現状と課題を学び、そこから得た知識を活用して環境や資源に配慮した新商品開発を行う。地域の豊かな海との共存のために私たちができることは何かを子どもたちと一緒に考える。 ・様々な魚たち（きびなごやマダイなど）、それらを活かして行われる、漁業や養殖業が天草の海の魅力であることを紹介 ・様々な魚たちが多く獲れ過ぎることによって、漁業者の中で処理できなかったものが処分されることが起こっていて、特にきびなごに関しては足が速く処理が難しいという課題もあり、結果として処分される魚が出てくる。これは、天草の海に大きな影響を与えており、課題となっている。 ・禁漁期間を設けるなどの取り組みを通して、処分される魚を無くしていく＝海を守ることを学んでもらう。 ・実際に天草で獲れる魚を見て、触ることで、自分たちの身近にある海について感じてもらう。 この体験を通して、魚たちと共存していくために何ができるのかを考え、海の大切さを学んでもらう。 ・オリジナル商品は、座学と体験学習で学んだ天草の海と魚の大切さを生かしたパッケージデザインを考える。

3) スケジュール

時 間	項 目	備 考
8:30	スタッフ集合@天草拓心高校	検温・消毒・受付準備
9:30	受付（RKKスタッフ）@天草拓心高校会議室	プロジェクター・DVD準備（発表資料やノート）
9:50	開会	
10:00	座学 会議室 @天草拓心高校	高校生がプレゼン 天草の水産業について、きびなごの生態や課題について
10:20	移動	
10:25	体験 @養殖施設	天草の魚についてもっと知ろう
10:50	移動	
10:55	商品開発 会議室 @天草拓心高校会	商品パッケージのデザインを発表
11:40	閉会 @天草拓心高校会議室	写真撮影
11:50	終了	

4) イベント内容

イベント1 内容

座学 (10:00~10:20)

In 拓心高校 教室

座学「天草の海の魚と水産業の関係について」をテーマに授業。



有明海など特徴が違う3つの海に囲まれている天草の海は、おいしい魚がたくさん獲れるということを契機に、天草の海には実は問題があって、魚たちの住むところや卵を産むところが無くなってきていること。他にも捕れた魚がとても安い値段で取引されることが問題について高校生に説明してもらいました。具体的な例としてきびなごは軸に展開していき、それぞれの問題を無くすために、どのような取り組みをしていけばいいかをみんなで考えました。

イベント2 内容

体験（10：25～10：50）

In 拓心高校 調理実習室※台風の影響で養殖施設が
使用できなかったため代替
「天草の魚についてもっと知ろう」と題し実際に天草
の海で獲れる魚を見て触っての体験



きびなごをはじめとした、天草で獲れるたくさんの魚たちを実際に並べ見て、触って、話を聞いて、魚たちの特徴を知ってもらい自分たちの身近にある海や魚について感じてもらいました。

そして魚を通して自分たちにどうかかわることができるのか、この魚たちと共存していくために何ができるのかを考えることで海の大切さを学ぶ体験をしてもらいました。

イベント3 内容

商品開発（10：55～11：40）
In 拓心高校 教室
「商品パッケージを考えよう」



「天草の海の問題になっていた「きびなご」使った商品を高校生が考えてくれました。この商品を作った思いを聞いて、みんなでいろんなアイディア出してもらいました。学びや体験で感じたことを活かして商品の名前や、パッケージデザインを考えてもらい、たくさんのアイディアが出ました。決定したデザインは全部で6種類。色鮮やかな商品が完成しました。」

達成状況

高校生からは

「小学生に自分たちの学んでいることや思っていることを教えられて楽しかったですし、小学生の率直な意見が聞けて良かったです。」という意見や

「自分たちもこれからもっと海のことや魚のことを知っていきたいと思いました。自分たちが今何をすればいいか課題が分かったので良かったです。」という感想をもらえました。

小学生からは

「天草の海にはたくさんの魚がいるんだなと思いました。でもどんどん海そうが、減っていることを初めて知りました。びっくりしました。」

「本物の魚にさわれて、楽しかったです。ふつうはできないことができたのでまたやってみたいです。」

「パッケージを考えるのがすごく楽しかったです。みんなで一生懸命考えたので、たくさんの人に買ってもらって、食べてもらいたいです。」など、参加した児童のアンケート結果がありました。

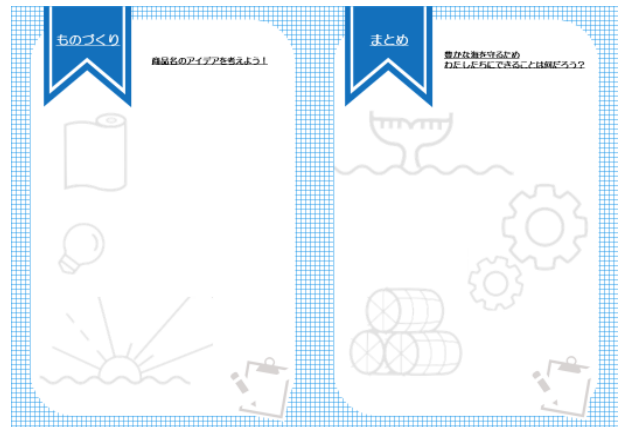
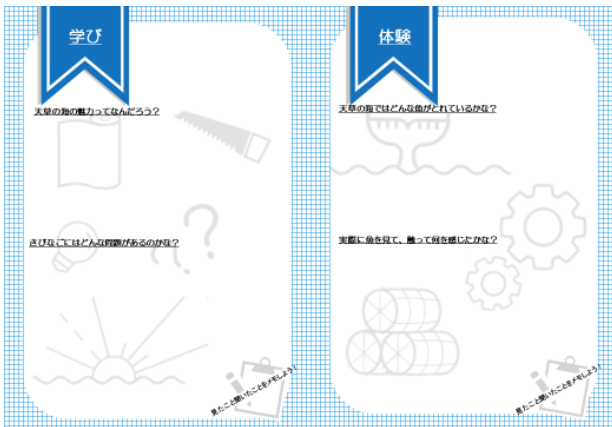
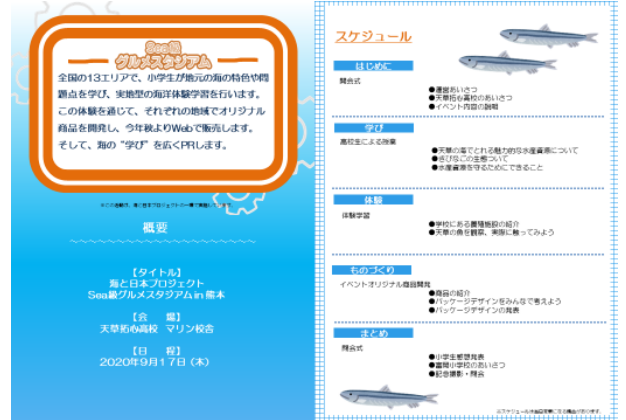
今回生徒・児童たちが天草の海のことを知り、そこでの課題に対してどうアプローチしていくのかを学べたと思います。今後もこの活動を学校側とも協力していき継続的に行っていくことで天草地域だけではなく県全体にこの取り組みが波及すること目標にしていければと考えます。

Sea級 グルメスタジアム



海と日本
PROJECT

学習ノート



疑問・質問をメモしよう!

～プログラム中の約束～

- ①熱中症に注意しよう!**
- なるべく直射日光を避け、日陰に入るようにしよう
 - 各自でこまめに水分補給を行おう
 - 体調が悪くなった時は、すぐにスタッフに声をかけよう

- ②三密に注意しよう!**
- 見学中は誰のともなうを空けて行動しよう
 - 声はひとつずつ返して聞こう



オリジナル商品「海宝のアヒージョ」



オリジナル商品「海宝のアヒージョ」



Sea級 グルメスタジアム

日本財団
THE NIPPON
FOUNDATION
海と日本
PROJECT

海マルシェ

12月5日（土）11：00～15：00

In イオン天草店



天草拓心高校の生徒9名と先生2名に参加してもらい、販売店と前を通ったお客さんに積極的な声掛けや商品の紹介、店舗内のアナウンス室からの呼びかけなどを行いました。また、イベント前日に情報番組で今回の商品開発までの取組みと商品の魅力を伝えるVTRをOAしました。その効果もあり、「海宝のアヒージョ」は販売開始10分で完売（40個）、その他エリアの商品もほぼ完売状態でした。学校側、店舗側ともに満足いく結果となりました。イオン天草店の店長さんは、「このような取り組みは今後やっていきたい」と次回以降に関しても前向きな返事を頂きました。

報道一覧

①熊本放送「ゲツキン！」（Sea級グルメスタジアム）



②熊本放送「ゲツキン！」（海マルシェ前日）

